

■令和6年度団体ロッカー及びメールボックスの利用（更新・新規）について

サポートセンターの団体ロッカーとメールボックスは年度ごとに申請が必要です。令和6年4月1日から利用を希望する登録団体は希望書をご提出ください。各団体の希望書に記載された内容に基づき団体ロッカーとメールボックスの位置を決定します。なお、毎年1月中旬に登録団体には書類をお送りしていましたが、今回からはがきでの案内に変更となっております。

今年のスケジュールは以下のとおりです。

案内はがきの発送：1月26日（金）頃

利用希望書の提出期間：2月1日（木）～2月26日（月）

①はがきに記載されているORコードを読み取り、必要書類をご確認のうえ、ご提出ください。

②ホームページ「さぽット」からも利用希望書をダウンロードすることができます。

公開抽選会：3月7日（木）13時／抽選結果公開：3月8日（金）

利用申請期間：3月11日（月）～3月31日（日）※利用申請がないと当選が取消されます。

利用期間：4月1日（月）～令和7年3月31日（月）



※案内はがきは登録団体の担当者様宛に発送しております。

※希望する位置が重複する場合、又は申込数がロッカーやメールボックスの設置数を超えた場合は抽選となります。

※現在利用している団体が更新をしない場合は、3月末までに荷物の撤去をお願いします。

○団体ロッカー・メールボックスについて

団体ロッカーは大と小の2種類があり、市民活動団体の活動に使用する資料等を保管するため、またメールボックスは団体宛ての郵便物を受領する（私書箱機能）ためにご利用いただけます。

1団体に貸出できる数としては、団体ロッカーを大と小のどちらか1ヶ所と、メールボックスを原則5ヶ所までです。

区分	サイズ	使用料（1ヶ所）		総数
		1月分	1年分	
団体ロッカー（大）	幅45cm×高さ100cm×奥行41cm	620円	7,440円	70個
団体ロッカー（小）	幅45cm×高さ50cm×奥行41cm	310円	3,720円	140個
メールボックス	A4普通紙（約2000枚収容可能）	100円	1,200円	312個

所在地

〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 コムナーレ9階

電車の場合

JR「浦和」駅下車、東口より徒歩1分

バスの場合

「浦和駅東口」バス停下車、徒歩1分

「浦和駅西口」バス停下車の場合は、浦和駅東西連絡通路をご利用ください

自動車・バイクをご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。なお、当センターがあるビルの地下に、さいたま市営「浦和駅東口駐車場」がございます（有料）。

自転車をご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐輪場はありません。近隣の有料駐輪場又は公共交通機関をご利用ください。なお、最寄りの駐輪場は、当センターがあるビルの地下2階にございます（有料）。



お問合せ さいたま市市民活動サポートセンター（受付時間9時～21時30分）TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161

Saitama City Citizen Activity Support Center

News Letter

さいたま市市民活動サポートセンター ニュースレター



「令和6年能登半島地震」により被災された方へのお見舞い

この度の令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された全ての皆様に心よりお見舞いを申し上げます。また、被災された皆様が一日も早く平穏を取り戻すことをお祈り申し上げます。

令和5年度 つなげよう ところの puzzle!

さいたま市市民活動 サポートセンター フェスティバル



来て！見て！
触れて！楽しむ！
教育・福祉・スポーツ・
文化・環境・ITなど
様々なジャンルが集う
2日間のフェスティバル

日時：令和6年 **3 / 2**（土）・**3**（日） AM10:00～PM4:00
会場：さいたま市市民活動サポートセンター
（さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階）

入場 無料

ブース展示等

展示・相談・販売・体験など盛りだくさん！
様々な活動の展示！介護・医療・断酒・マンションなどの相談！
農産物・お菓子・オリジナルグッズ・手作り雑貨などの販売！
遊び・ロボット操作・スタンプ作り・ストレッチなどの体験！

パズルの アートフラッグ

さいたま市内の小中学生が制作した約1,300枚の
アートフラッグを会場内に飾ります！
制作協力（高砂小・仲本小・本太小・大谷場小・神田小・
大宮東小・日進小・見沼小・馬宮東小・与野本町小・
岩槻小・美園小・七里中・大谷場中・原山中・
教育支援センター「かけはし」ほか）
デザイン協力：学校法人佐藤栄学園 埼玉栄中学・高等学校 総合探求部

ステージ発表

出演団体の想いがあふれるステージ！
演奏・腹話術・マジック・朗読・太極拳などのパフォーマンス！
市民活動団体の活動内容の発表！

謎解きラリー

in サポセン 難易度：お子様向け
フェスティバルに関係するいろいろな場所に謎が隠されているよ！
全部解くとちょっとうれしい景品をプレゼント！
協力：人と支える力を育む 浦和大学

YouTube 配信

・ステージの様子をライブ配信！
・フェスティバル当日に会場や参加団体の様子を撮影し終了後に配信！
[サポセンチャンネル]

X サポセンのX(旧 Twitter)公式アカウントができました！
講座やイベント情報を随時投稿しますのでフォローをお願いします♪

フォローはこちらから▶ @SaposenSaitama



市民活動のために役立つ講座

■シニア共助担い手塾～地域デビューしてみませんか～

埼玉県市民活動コーディネーターの藤井美登利氏による講演会と活動団体の事例発表を開催します。

日時 令和6年2月12日(月・休)13:30～16:00 全1回
対象 50歳以上で地域活動に関心のある方、もっと活動を広げたいと思っている方 **講師** 藤井美登利(埼玉県市民活動コーディネーター/さいたま未来大学講師) **活動事例発表** さいたま市観光ボランティア・浦和ガイド会、岩槻観光ボランティアガイド会、地域ICTクラブさくら、浦和東部地区元気アップネットワーク **定員** 30名 **持ち物** 筆記用具 **会場** さいたま市市民活動サポートセンター 中央ラウンジ **申込開始日** 募集中

【問合せ・申込先】

主催：公益財団法人いきいき埼玉
 TEL:048-728-7116 (活動支援担当)
 E-mail:katsudo@kenkatsu.or.jp
協働：さいたま市市民活動サポートセンター



■さポット交流カフェ～岩槻へとびだそう～

岩槻駅周辺の観光スポットをまわり岩槻の魅力を確認し、「より良いまちにするためには?」をみんなで考える楽しい交流会を行います。

日時 令和6年2月23日(金・祝)12:30～16:00 全1回
対象 NPOや市民活動をしている方、市民活動に関心のある方、岩槻をより良くしたい方 **ファシリテーター** 堀山康行、関根美帆(会議ファシリテーター普及協会五霞支部) **ガイド** 岩槻観光ボランティアガイド会 **定員** 30名 **持ち物** 筆記用具 **会場** 岩槻駅東口コミュニティセンター 研修室(ワツルムA) **申込開始日** 募集中

【問合せ・申込先】

さいたま市市民活動サポートセンター
 TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161
 E-mail:supportcenter@saitama-culture.jp

※メール、FAXでお申し込みの際は以下をお知らせください。
 件名：講座名 本文：氏名・電話番号・市民活動の有無

♥サウンドハウスこどものみらい財団助成金/

助成金情報

♥地域助け合い基金/

一般財団法人 サウンドハウスこどものみらい財団

概要 本財団は、明日の未来をつくる子どもたちの健やかな成長を願い、苦しんでいる子ども達の命を救うために日夜労苦する人々、子どもが安心して生まれ育つ環境づくりや、母親への援助に取り組むグループを支援します。そして子ども自らが自分の可能性を見だし、音楽やスポーツ、芸術等に親しみながら成長できる社会の実現を目指します。

支援事業 1.こどもの命を守る事業の運営に関わり、心と体を癒す居場所づくりに寄与する事業 2.児童虐待を予防するため、被虐待児の経験をもつ人たちの心のケアに取り組む事業 3.孤独を抱える女性が安心して出産、子育てができる優しい社会づくりを実現するための取り組み

助成内容 金額月額 5万円～20万円を半年単位で前払い支給(30万円～120万円)。半年後に再応募は可能。

応募締切 応募は、年間を通して受け付けています審査も随時実施しており、およそ1～2か月のお時間をいただきます。

【問合せ】 一般財団法人サウンドハウスこどものみらい財団

TEL:0476-89-2111 ※受付時間10:00～18:00

E-mail:info@kodomozaidan.org

WEB:https://www.kodomozaidan.org/requirements/

※詳細・最新の情報は、問合せ先の応募要項を必ずご確認ください。



公益財団法人さわやか福祉財団

概要 新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちは当たり前にあった人と人との交流を遮断することが求められました。支援が必要な方の地域における孤立はさらに深刻となり、これまでも増して助け合い活動が必要という声が全国で挙がっています。こうした状況に様々な工夫で応え、その助け合いを今後につなげて、さらに発展させていくことは明るい未来を拓くために決定的に重要であると考えています。そのため、必要な資金を全国からのご寄付として募り、助け合い活動を行う皆様へお渡しする助成を行います。ぜひご応募をお待ちしております。

助成金額 15万円上限(助け合い活動の開始、維持、発展のため具体的に必要とする額。)※助成基金を幅広く活用していただくため、原則1回。ただし、やむを得ない時は2回。・助成できる総額は、応募いただく時点での基金の総額(残額)となります。・お寄せいただいたご寄付を含む基金額はホームページで常時公開します。・応募が基金の額を上回った場合は、応募の内容をホームページでご紹介しながら基金へのご寄付を募り、基金額が応募額に達した段階で、配分を始めます。

応募期間 常時受付。基金の範囲内で、配分は随時行います。

【問合せ】 公益財団法人さわやか福祉財団

TEL:03-5470-7751/FAX:03-5470-7755

E-mail:mail@sawayakazaidan.or.jp

WEB: https://www.sawayakazaidan.or.jp

/community-fund/subsidy/



さいたま市で活動する市民活動団体に Interview (vol.12) 浦和パンフルートを楽しむ会

第12回目にご紹介する市民活動団体は、「浦和パンフルートを楽しむ会」です。15年以上活動を続けてこられ、現在5グループ、会員25名で活動されています。今回は会長の井上さんにお話を伺いました。

活動を始められたきっかけをお聞かせください。

40年程前に、ザンフィルという有名なパンフルート奏者が来日し、テレビで紹介しているのを見たことがきっかけでパンフルートという楽器を知り興味を持ちました。池袋のお店に一つだけあったパンフルートを購入してみたものの、当時はやっている人も少なく、吹き方を教わる人もいないため、音が鳴りませんでした。それから20年くらい後にカルチャーセンターでパンフルートを教える先生に出会い、10年程活動後、独立しました。より多くの人にパンフルートを広め、一緒に楽しむ仲間が欲しいと思い、当時の仲間何人かと浦和パンフルートを楽しむ会を立ち上げ、今に至ります。

パンフルートはどこの国の楽器でしょうか。またパンフルートの魅力をお聞かせください。

パンフルートはルーマニアの民族楽器で、ギリシャ神話に登場する「牧場の神パン」がもっていたことがその名の由来とされています。日本ではまだあまり知られていませんが、ヨーロッパにはプロの奏者もいますし、アジアでは特に韓国で広がっていて、質のいい楽器が作られていたり、大学にパンフルートのサークルがあるんですよ。魅力は何といっても繊細な音色です。演奏には指を使わないので、指の不自由な方でも楽しむことができます。

日頃の活動についてお聞かせください。

浦和コミュニティセンターにて2つのグループがそれぞれ水曜日と日曜日に月2回の練習しているほか、仲本公民館で2グループ、日進で1グループが活動しています。イベントやコンサート等に参加して演奏できるよう、日々練習に励んでいます。個人の活動としては老人ホームなどに訪問して演奏もしています。行く行くは会として訪問できたらと思っているのですが、メンバー各自の仕事の都合などもあり、人数を集めるのが難しい状況です。



演奏のレパートリーは何曲ありますか。

会のメンバーのレパートリーは50曲以上です。私個人のレパートリーは数え切れません。なんでも演奏します!コンサートでは季節の曲を演奏したり、年配の方に馴染みのある童謡、唱歌、懐メロや映画の有名な曲などを演奏します。

活動を続けてこられて、良かったと思うことや、ご苦労されていることをお聞かせください。

良かったと思う事は演奏を聞いてくださった方に喜んで頂けた時です。コンサートを鑑賞された方から「心が癒されました。」と言っていたり、以前より当会の演奏を聞いてくださっている方から「皆さん演奏がより上手になりましたね。」などと褒めていただくことがあり、そういう時はとても嬉しいですね。会長としては、パンフルートを始めたメンバーが段々上手になり、楽しんでもらえるようになった時も活動を続けて良かったと感じます。苦労している事は、やはり楽器との相性がありますので、入会してもなかなか上達せず、楽しんで続けられる人が全てではないところだと思います。演奏を聞くと簡単そうに吹いているように見えるかもしれませんが、実際にはちょっとしたテクニックも必要です。フルートや尺八の演奏経験がある人は上達が早い人が多いように感じます。

活動を楽しく続けるコツを教えてください。

楽器を好きになる事とマイペースで練習を続ける事です。それと楽しい仲間がいる事。演奏技術の上達には練習あるのみですが、当会には音楽未経験で楽譜の読み方も知らなかった方や70歳を過ぎてはじめてパンフルートに触れた方もいらつやいます。楽器を愛し、自分のペースで続けられる方は楽しく活動を続けることができると思います。

入会にあたり条件などはありますか。例えばオーディションを受けるとか、楽器の経験が必要とか。

条件は特にありません。入会金などもありません。練習などで使う会場の費用等は、その時の参加者で割って支払います。ただ、楽器だけご自身で買って頂きますので、ご希望の場合は私が楽器輸入業者もしくは楽器製作者などを紹介できます。今は2万円～の価格で、長く使えて質の良いものを買うことができるようになってきました。

最後に団体のPRと、今後の抱負をお願いします。

これからもパンフルートを広め、楽器を知ってもらうとともに、聴いている人の心を癒す活動をしていきたいです。また、パンフルートを演奏できる人を増やしたいです。3月3日(日)10:50から、さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバルのステージで演奏しますので皆さん是非パンフルートの音色を聴きにいらしてください。



◀演奏の様子

【お問い合わせ先】浦和パンフルートを楽しむ会

TEL:080-6606-3847 / E-mail: panflute-si@hotmail.co.jp